

2020 (R2) 年度シラバス

科目名等	単位数	教科書名	副教材等
倫理 (3年選択)	2単位	高等学校 新倫理 最新版 (清水書院)	<input type="checkbox"/> 資料 詳解倫理資料 新訂版 (実教出版) <input type="checkbox"/> 随時作成のプリント資料

【到達目標】	<input type="checkbox"/> 倫理という科目は、人間の、存在や価値に関わる事柄を思索し、自己の生きる課題や実践と関わっていくところに、その本旨があります。そのために差し当たって、先人達がどのようにものごとを考えて来たのかを尋ね理解して行こう、また、現代の事象に迂闊では居るまい、とするものです。 <input type="checkbox"/> このため、ものごとを読む力、ものごとを考える力を培って行こう、ひいて青年として、公民として、必要な判断力を養って行こうとするものです。
【学習上の留意点】	<input type="checkbox"/> 時間数の限られた授業では、主な思想史を学ぶことが柱になります。既に学んだ歴史上の知識は、いつでも、その都度良く押さえる様にして下さい。 <input type="checkbox"/> 倫理で扱う用語は、その内容を良く理解することによって記憶出来るものがほとんどです。このため学習する上では、固有の言葉を普段自分が使う言葉に置き換えてみたり、逆に自分の言葉を思想上の固有の言葉や文脈に置き換えて使う訓練をしてみると、次第に力が付くと思います。 <input type="checkbox"/> 該当する教科書の範囲は、なるべく授業前に一読しておいて下さい。 <input type="checkbox"/> 新聞等の伝える事象には日常的に関心を払って下さい。まず事象を知ること押さえること。そして自分ならどう考えるか、感情的・感覚的にではなく、論理的に聞く側を説得できるよう考える工夫をして行くと良いと思います。
【評価の指標】	<input type="checkbox"/> 定期考査。課題の提出を求められた場合は、その提出状況や達成度。 <input type="checkbox"/> 授業に対する真剣さ。 <input type="checkbox"/> 出欠席の状況。

月	進 度 (単 元)	主 な 学 習 内 容	副 教 材 等
一 学 期 ・ 中 間	4月 [源流思想] 2章 人間としての自覚 5月 仏教 中国の思想	仏教 (インドの思想文化、ゴータマの教説、仏教思想の展開等) 中国の思想 (中国の思想文化、儒家の思想、道家の思想等)	副教材は随時参照する。また、古典を読むためにプリントなど
一 学 期 期 末	6月 ギリシャの思想 7月 キリスト教 イスラーム	古代ギリシャ (哲学の形成、ソクラテス、プラトン、アリストテレス、ヘレンム等) キリスト教 (ユダヤ教、イエスキリスト、キリスト教の発展等) イスラーム	も読む。以下同
二 学 期 ・ 中 間	9月 [西洋近現代思想] 4章 現代に生きる人間の倫理 10月 人間の尊厳 近代の科学革命と自然観 自由で平等な社会の実現 人間性の回復と主体性の確立	尊厳 (ルネサンス、宗教改革、モリス等) 科学 (フーコー、デカルト等) 社会 (社会契約説) (カント、ヘーゲル) (功利主義) 人間 (社会主義) (実存主義) (フランクフルト学派)	
二 学 期 ・ 期 末	11月 現代の思想と人間像 生命への畏敬と社会奉仕 12月 [青年期] 1章 青年期の課題と自己形成	現代 (精神分析、フランクフルト学派、構造主義他) 生命 (シュバイン等) 青年期の課題、自己の探求 (心とからだ、人間関係) 等	
三 学 期	1月 まとめと補習等 2月 3月		

(備考)